

FIAT CAFFÉ Uniform

東京都港区北青山 1-4-5 ロジエ青山



**Material : Deerskin
made in Utano**

奈良県毛皮革協同組合連合会

奈良県宇陀市菟田野区松井 502 番地

TEL : 0745-84-3143 FAX : 0745-84-4021

取扱いアイテム

毛皮原皮直輸入、毛皮製品製造販売、毛皮小物アクセサリ製造販売、
鹿皮製品製造販売、印伝製品製造販売、武道具用鹿皮、ゴルフ用手袋、
衣料用革製品、セーム革、鳥獣剥製の製造販売、ムートン製品製造販売、他

ご相談は支援センターへ

(財)奈良県中小企業支援センター

〒630-8031

奈良県奈良市柏木町129-1

なら産業活性化プラザ3F

電話番号 **0742-36-8312**

FAX番号 **0742-36-4003**

URL <http://www.nashien.or.jp>

2010. Spring Vol.34



ビジネスのお悩み...

ご相談は支援センターへ

情報発見

特集

FIAT と奈良県がコラボレーション
～文化・経済交流で協力～

34

2010/Spring



この冊子は環境調和型大豆インキを使用しています。

財団法人 奈良県中小企業支援センター

情報発見

Vol.34 2010/Spring

特集

FIAT と奈良県がコラボレーション | P.04

“気になる会社” 訪問記
株式会社クロスライン | P.08

大人の社会見学
巽製粉株式会社 | P.10

心強い！ 県内金融機関のサポート | P.12

これでスッキリ！ 悩みの処方箋 | P.14

賢者の本棚 | P.16

5分でわかる！ かんたんチェックシート
～ 5S 活動（ものづくり現場編）～ | P.18

胸の奥の備忘録 | P.22

取材・編集／実業印刷株式会社

FIAT と奈良県がコラボレーション

Fiat Group Automobiles Japan Ltd.と奈良県が、
文化・経済交流で協力

奈良県は、平城遷都 1300 年を迎える記念すべき本年を前に、昨年 11 月、世界の自動車産業の中で 110 年の歴史があるイタリアの自動車メーカー、フィアット社の日本法人フィアットグループオートモビルズジャパン社（本社：東京都港区、ポンタス ヘグストロム社長）と、文化・経済面で協力し合う協定を締結しました。

平成 21 年 11 月 11 日、ヴィンチェンツォ・ペトローネイタリア大使のご好意により、東京・三田のイタリア大使官邸で大使立ち会いのもと、同社のティツィアナ・アランプレセ カントリーマネージャーと荒井正吾奈良県知事が協定書にサインし、両者のコラボが始まりました。

引き続き行われたプレスカンファレンスや、東京・青山にある同社のショールーム兼情報発信拠点『FIAT CAFFÉ』に場所を移してのアフターパーティーには、メディアの他、在日イタリア人、ファッション関係者など多くの皆様にご参集いただき、この取り組みを盛り上げていただきました。

ご存知のようにフィアット社の本社があるイタリアは、シルクロードの西端、奈良県は東端に位置し、奈良平城京の時代にもイタリアをはじめとする地中海世界の文物がシルクロードを経て平城京にもたらされており、現在も、古来の文化交流の証が残っています。

こういったご縁と、フィアットグループオートモビルズジャパン社が昨年より展開されている、日本の地域振興を支援する活動の一環として、『平城遷都 1300 年祭』を祝い、同社のネットワークを通じて、古都奈良の情報発信にご協力いただくことになりました。

対して本県は、奈良県内でイタリア文化とイタリア料理の振興を図り、同社が行う文化・経済交流のプロモーションに協力します。



「FIAT ×奈良県」 コラボ実現の舞台裏

今回のコラボレーションに至るまで

全国シェア 90%以上を誇る 伝統産業との出会い

私が専務理事に就任した2年前のことです。宇陀市の菟田野にいい鹿革のなめし技術があって、当センター併設の奈良県工業技術センターもその技術開発に関わっていることを知りました。

鹿革は、日本の伝統文化につながる産業です。昔から、剣道の小手などの防具に使われてきたほか、身近なところでは、鹿革に漆で模様を描いた“印伝”をあしらったバッグや名刺入れなどもあります。鹿革は非常にきめ細かく、間くところによると、かつてはゼロ戦の燃料を濾すのに使われるほどだったとか。奈良県の鹿革が全国に占めるシェアはなんと90%以上で、素材として出回っている鹿革のほとんどは、奈良のものでした。しかし、残念ながら、鹿革が奈良の産業であることはあまり知られていませんでした。

を施した鹿革の布を見てもうらうことにしました。同氏はその布を手にするや、「素晴らしい！」と声をあげ、「これならユニフォームだけでなく、ストラップなどの革グッズにも使えそうですね」と、とても気に入った様子。さらには、「単にグッズを作るだけではなく、FIAT社としては、中央都市である奈良県と組みたい」とまで言ってくれました。この申し出は、こちらとしても、渡りに船。元々はユニフォームに奈良の鹿革を使ってもらおうと始めた話でしたが、思いがけず、協定を交わすレベルにまで発展したのです。

鹿革グッズから広がる 大きな可能性

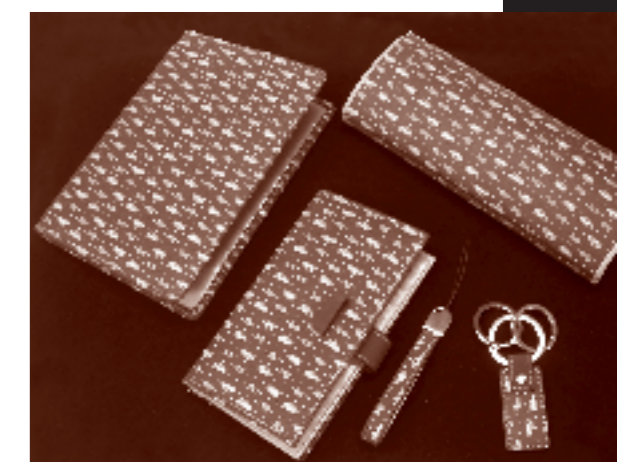
昨年11月11日、イタリア大使館で、関係者100人近くが見守る中、文化・経済交流促進協定書の調印が行われました。このときの様子を伝えた読売新聞の記事はyahoo!ニュースの一面に掲載され、大きな反響を呼ぶことに。中には、山口県でクルマのシートカバーを作っている会社から「鹿革のシートカバーを作るときは、うちも参加させてほしい」と電話がかかってくるほどでした。

現在、『FIAT CAFFÉ』のスタッフがユニフォームとして着用している帽子やエプロン、ベストには、菟田野の鹿革が使われています。また、グッズとして、印伝の鹿革ストラップなどの製作も行っています。この絶好の機会を生かし、将来的には、FIAT車のハンドルカバーやシートカバー、ダッシュボードといった内装にも、鹿革を使ってもらえるようになったら嬉しいですね。もちろんオプションではなく、標準仕様で(笑)。

仕掛けがなければ、 瓢箪から駒は出てこない

上手いめぐり合わせで実現した今回のコラボですが、瓢箪から駒が出ることは、まずありません。ユニフォームの話を持ってきてくれた人とめぐり合えたことや、周囲の人が頑張ってくれたこと、そして、日ごろから、いろいろなことを気にかけて、手間をおさず「見たり・行ったり・仕掛けたり」したことすべてが、コラボ実現の原動力になり、瓢箪から駒が出せたのだと思うのです。今回はまさに、“人間力の勝利”ではないでしょうか。

今後は、FIAT社とのコラボを突破口に、世界に向けて奈良を売り込んでいきます。本県には、高付加価値のモノや技術を生み出す力を持ち、メジャーになる可能性を秘めた中小企業がたくさんあります。当センターは、そういった中小企業の味方であり、また経営者のための応援団です。これからも“公のコンサル”として、皆様のビジネスビジョン達成の支援を行っていきたく考えております。(専務理事 橋田 茂)



近日発売予定のコラボグッズ。



鹿革製の
FIAT500 ストラップ

調印式の様子。(左から) ヴィンチェンツォ・ペトローネ
イタリア大使、荒井正吾奈良県知事、ティツィアナ・
アランプレセ カントリーマネージャー

主な取り組み

奈良の伝統の技とのコラボレーション

奈良には、幾代にもわたって受け継がれてきた伝統技術が数多くあります。この伝統の技とイタリアの豊かなスタイリングセンスが生み出すイタリアンデザインの融合を試み、フィアット500(チンクェチェント)のアクセサリーやオプションパーツなどを製作します。

『FIAT CAFFÉ in NARA』

東京・青山にある『FIAT CAFFÉ』と同じコンセプトをもつカフェ『FIAT CAFFÉ in NARA』が今秋、期間限定で奈良にオープンします。

フィアットグループオートモビルズジャパン社と奈良がコラボしたグッズの販売や同社のフィアット500も展示します。

食文化の交流

東京・青山の『FIAT CAFFÉ』はフィアットのアンテナショップというだけでなく、イタリア文化、イタリアの『魅力』のインフォメーションセンターでもあります。

この『FIAT CAFFÉ』の2階にあるカフェ&レストランで数回、期間限定で奈良の食材を使ったスペシャルメニューが提供されます。

UNIFORM & GOODS

東京・青山の『FIAT CAFFÉ』のスタッフユニフォームに奈良の伝統技術をかきた鹿革を採用。3月1日からは期間限定で奈良の食材を使ったスペシャルメニューの提供も始まっています。

また、鹿革でFIAT500のストラップやサンングラスケース等の製作も進んでいます。



代表取締役社長の
辻野孝太郎さん

代表取締役会長の
辻野孝さん

株式会社 クロスライン

斑鳩町に、鞆職人の辻野父子が経営するクロスラインがあります。柿渋で染めた厚手の生地を熟練職人が縫い上げた同社の鞆は、とても強靱で、使うほどに味わいが深まる逸品揃い。奈良県中小企業支援センターは、同社の新ブランド立ち上げからかわり、販売戦略の面でさまざまな支援をしてきました。新ブランド成功の機運高まる同社に、辻野父子を訪ねました。

自社の強みを凝縮した逸品が誕生。 販売戦略に富む専門家を要請

クロスラインは10年ほど前、柿渋染帆布を用いたブランド『SHIBUKAKIYA（渋柿家）』を立ち上げました。それまで大手鞆メーカーのOEM製造をしていた同社ですが、



自社ブランドを製造販売することで、メーカーとしてのオリジナリティを打ち出したいとの思いがありました。

柿渋とは、渋柿のまだ熟していない実をすり潰して搾った汁を発酵させた天然染料です。かつて、山伏（修験者）も愛用したと言われ、抗菌防臭・防腐・防水・補強などの効用のほか、血液硬化剤としての薬効もあるとか。

2009年、孝さんと孝太郎さんは、自社の強みをさらに徹底した新商品として、男女共通のビジネス向けのバッグを作ります。機能性とデザインにとことんこだわり、同社のアイデンティティでもある柿渋染めにしました。生地には

手触りのいい綿を使用。厚くて縫製が難しい6号帆布を熟練職人がしっかり縫い上げ、簡単な刃物では切れない強靱さを追求しました。

柿渋のノウハウと職人の技術が見事にかみ合い、所有する喜びが感じられる逸品に仕上がりましたが、「今後どうやって販売戦略を進めていくか」という課題が残りました。同社はそこで、何かいい案はないかと、奈良県中小企業支援センターに相談をもちかけます。支援センターは、「販売支援」の専門家を同社に派遣しました。これを機に、同社はこれまでとは違う販売戦略の道を歩み始めたのです。

同社入口の棚にディスプレイされた『SHIBUKAKIYA』シリーズの鞆。



『SYUGENJYA』の
ビジネスバッグ



熟練職人のミシン掛けは、
流れるようにスムーズ。

コンセプトワークを固め、 売り上げ攻勢に転ずる

マーケティングの専門家は、まず同社の強みである「柿渋」をどうストーリー付けして売り出すか、コンセプトワークに着手します。「強靱で繊細。かつ時代性もある。このバッグが醸すストイックな雰囲気は、まるで修験者のよう。奈良のブランドとしてアピールするのがいいですね」とアドバイス。“過酷なビジネスマンのための商品”をコンセプトに据え、『SYUGENJYA（修験者）』と命名しました。マーケティングの専門家が羅針盤となり、コンセプトワークはさらにくっきりとした輪郭を持ち始めました。

意外な場所で意外な売れ行き。 新たな可能性を模索する

次に仕掛けたのは、支援センター主催の「プレミアム奈良“凝縮”フェア in 大阪空港」への出展でした。大勢の国内外の旅客が行き交う空港に、辻野親子は、『SHIBUKAKIYA』の商品を持ち込み、テスト販売。まずは売り上げよりも、商品の認知度アップや宣伝効果を期待しました。孝太郎さん

は商品ディスプレイの前に立ちながらも、「誰が空港でこんなもん買うんや？」と半信半疑になったそうです。「鞆はじっくり見てから、買うか決めるんちゃうやろか」。そう考える孝太郎さんの前にお客が現れ、気がつけば、数点売れています。売り上げも想像以上。中には、「いっぺん東京出張に行って、また帰りに寄るわ」と言ってくれるビジネスマンの姿も。辻野父子は驚き、顔を見合わせたとか。

このフェアに出展したことで孝太郎さんは、「うちの鞆をお客に外国に持ち帰ってもらい、そんなやり方もあるかも知れない」と、今までにない発想が浮かんできたそうです。

成功までの助走距離。 短くする最良の方法とは？

商品力に販売戦略が備わった『SYUGENJYA』は現在、ビジネスマンやビジネスウーマンを中心に支持され、『SHIBUKAKIYA』と共に、じわりじわりとファン層を拡大中です。孝さんは、今回の支援センターの販売支援によって、「先々の戦略まで考えてくれる方たちと一緒にスタートを切ることができたので、とてもスムーズに

市場戦略に入り込めました。これも、マーケティングの専門家のおかげ。成功までの助走期間は、資金があれば短くすることができますが、資金がない場合は、支援センターさんに相談するのが一番です。非常に高い能力を持つ専門分野の方がいらっしゃるの、言葉は悪いですが“利用しない手はありませんよ”とにっこり。

同社が目指すのは、お客の心に、安心とゆとりを与えられるような商品づくり。「何かとストレスが多いこの時代。私たちは鞆づくりを通して、頑張る人々を応援していきたい」と、二人の職人の息はぴったり。

株式会社クロスライン

代表取締役社長
辻野 孝太郎
代表取締役会長
辻野 孝
資本金 / 1,000万円
従業員数 / 8名
事業内容 / 鞆の製造・販売
所在地 / 生駒郡斑鳩町興留 4-5-21
電話 / 0745-74-1839
FAX / 0745-74-1826
URL / <http://www.crossline.co.jp>

大人の 社会見学

創業130年を誇る異製粉は、三輪山麓の良質な地下水を用いて、奈良の伝統食である三輪手延素麺を作る製粉会社です。今回、代表取締役社長の異弘典さんと管理部部長の勝井由幸さんに同社工場を案内してもらい、素麺やパンの製造現場を見学してきました。さらに同社期待の新品である、奈良県産の米粉を組み合わせた「米粉入り手延素麺」についても、お話を伺いました。



製粉・パン・素麺を3本柱に。 地元の信頼も厚い優良企業

異製粉が、桜井市脇本で事業を開始したのは1877年のこと。以来、地元根を張る製粉会社として歴史を刻んできました。当初は製粉業を企業基盤に据え、問屋を通して三輪素麺用の粉を三輪の農家に供給していましたが、1972年、同市脇本に二次加工工場を造り、パンや手延素麺などの食品製造にも進出。大手百貨店に、三輪素麺のプライベートブランドを納品し始めます。他の大手老舗素麺会社に比べて後発とはなるものの、業界内では珍しい、二次加工工場を持つ製粉会社でした。「うちは、原料から製品までを一貫生産・管理できるのが武器です」と異社長が話すように、同社の「安心・安全

な製品づくり」は高く評価され、業界内で独自の地位を築いてきました。



支援センターの勧めで、 農商工連携に進出

同社は現在、小麦粉100%だった従来の手延べ三輪素麺に奈良県産の米粉10%を加えた「米粉入り手延素麺」を開発中です。米粉ならではの喉越しの滑らかさと、新たな食感や風味を追求し、麺つゆとの絡みのよさも狙った新

しい素麺だそうです。

これより遡ること1年前。同社はJAならけんと共同で開発した「奈良のお米 米粉入り食パン」を2009年4月から販売開始しました。米粉ならではの「もちもち」とした食感は、老若男女を問わず広く受け入れられ、「奈良のお米 米粉入り食パン」は好評を博すこととなります。その取り組みを知った奈良県中小企業支援センターは同社に、公的支援制度である農商工連携として申請することを薦めました。その申し出を受けて同社は、農商工連携に取り組むことを決意します。その後、新たな地域ブランド商品として「米粉入り手延素麺」や、同社の冷蔵食卓パンに米粉を用いた「米粉入りブラウンサーブロール」などを発売し、同年9月には申請のため、中小企業基盤整備機構のとのやり取りをスタートさせ

ることになりました。

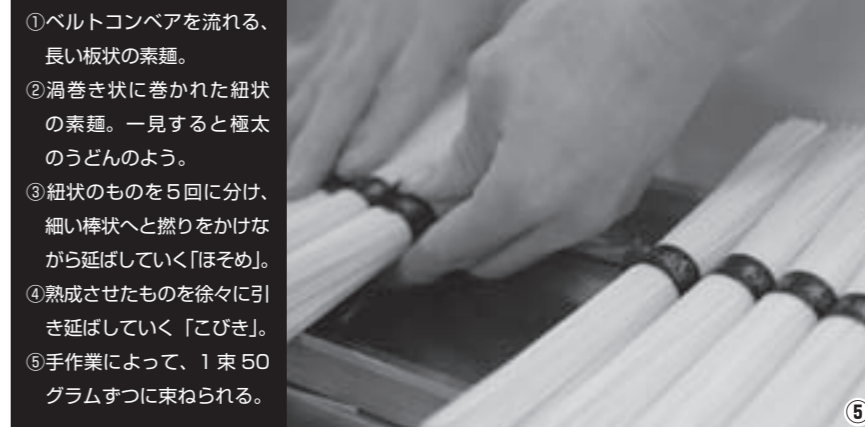
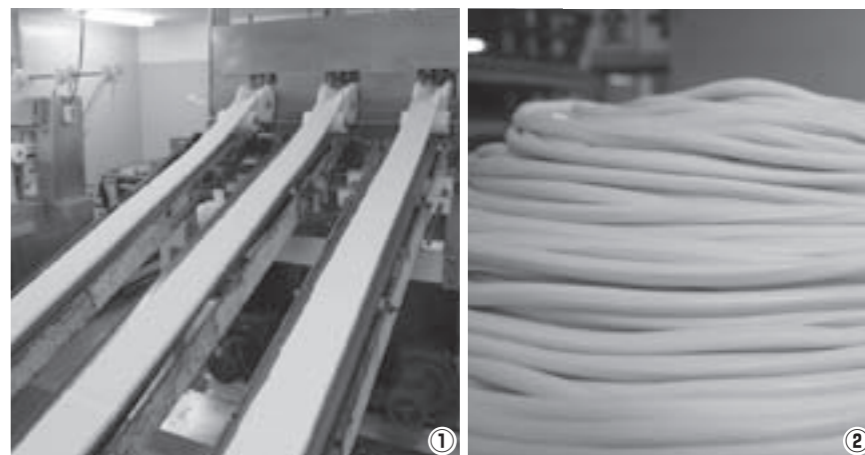
勝井部長に当時の様子を聞くと、「計画書などの書類作成がとても大変でした。データ追加なども多くて…。しかし、サポート機関である支援センターさんも、うちを何とか通そうと、コーディネータの方が必死にアドバイスしてくれました。おかげさまで10月、近畿農政局と近畿経済産業局へ『農商工認定申請書』を正式に提出し、無事認定されました」と、ほっとしたご様子。また異社長も「今回の農商工連携をきっかけに支援センターさんとお会いしたことで、地域情報のネットワークも拡充しました」と満足そうです。

今から完成が待ち遠しい、 魅力あふれる地域ブランド

今後、同社は近畿経済産業局に「新事業活動促進支援補助金（農商工等連携対策支援事業）」計画書を提出し、補助金交付のための申請を行います。計画書が認可され次第、試作用機械装置や原材料を購入する予定だとか。ほぼ1年間かけて、じっくり試作を繰り返し、製品としての量産体制に向けた製造技術を確立していくとのこと。

さて、気になる「米粉入り手延素麺」ですが、異社長によると「現在、社内にて試食を随時行っている最中です。まだお客様に食べていただける段階ではありません」とのこと。しかし、「満足のいく、いい素麺ができるまでとことんこだわりたい」と2年後の市販化を目指し、意欲を滲ませます。

伝統食である三輪の手延素麺と奈良県産の米粉で紡ぎ上げるコラボレーション。お目見えすれば、奈良に美味いもんが一つ増えることに。これは、「粘り強く」、首を「長く」して待っている価値がありそうです。



- ①ベルトコンベアを流れる、長い板状の素麺。
- ②渦巻き状に巻かれた紐状の素麺。一見すると極太のうどんのよう。
- ③紐状のものを5回に分け、細い棒状へと撚りをかけながら延ばしていく「ほそめ」。
- ④熟成させたものを徐々に引き延ばしていく「こびき」。
- ⑤手作業によって、1束50グラムずつに束ねられる。

異製粉株式会社

代表取締役社長
異弘典
資本金 / 3,000万円
従業員数 / 190名
事業内容 / 製粉および二次加工食品製造
住所 / 桜井市脇本 528-2
電話 / 0744-42-2776
(米粉に関する問い合わせは 0744-42-6585)
FAX / 0744-42-5103
URL / <http://www.miwa-tatumi.co.jp>
E-mail / info@miwa-tatumi.co.jp



代表取締役社長 異弘典さん

心強い！

県内金融機関のサポート

多様なニーズに応えるソリューション営業。
ビジネスフェアも主催し農商工を後押し

NANTO 南都銀行

地域金融機関として、南都銀行は地域経済活性化へのさまざまな取り組みを行っています。バリュー開発部 支援・渉外グループでは、プロジェクトファイナンスやデリバティブ商品、事業承継、M & A など、多様な金融・相談サービスの提供を通じて、専門スタッフがソリューション（課題解決

型）営業を展開。また、ASIA 業務グループでは、地元企業のアジアを中心とした海外ビジネス支援を、さらに香港と上海に設置する海外駐在員事務所では、地方銀行各行と協力した現地商談会やセミナーの開催など、充実した情報提供を行っています。平成 21 年 12 月 8 日には、農商工の連

携を図り、ビジネスマッチングの機会提供を目的とした「農商工ビジネスフェア 2009」を開催。本フェアは、従来の「元気企業ビジネスフェア NANTO」と「ナント「食」の商談会」を一体化したもので、フェア当日は、農（食品・農林水産関連）、商（健康・環境関連、生活関連、IT）、工（電気、機械、化学関連）の企業が一堂に会しました。また、開催後も引き続き商談が継続できるようにと、南都銀行のホームページでは下記 URL にて「WEB 版 農商工ビジネスフェア」を運営中です。

<http://www.business-nanto.com/>

所在地(本店) / 奈良市橋本町 16 番地
TEL / 0742-22-1131
URL / <http://www.nantobank.co.jp/>

「農商工ビジネスフェア 2009」には
222 社 / 団体が参加し、
大勢の人で賑わった。



財務支援室や金融円滑化相談窓口を完備。
環境教育や健康・福祉面にも尽力

YAMASHIN 大和信用金庫

大和信用金庫は、取引先企業の経営改善の支援業務を行う「財務支援室」を部署として設置するほか、お客様の資金繰りや返済条件の変更についての相談を受け付ける「金融円滑化相談窓口」を各営業店窓口を設置しています。

近年では、地球温暖化防止のための太陽光発電設備設置に対する「奈良県太陽光発電無利子融資」を取り扱うなど、環境に配慮した商品を開発。持続可能な社会貢献活動を拡充すると共に、「地域の歴史と環境と子どもたちを大切に」を柱とした

CSR 活動（地域社会への貢献）にも取り組んでいます。平成 21 年度「第 4 回大和川定期預金」の預入総額 83 億円の 0.01% と金庫役員の出資により、大和川再生への拠出を行う「大和川基金」への組み入れを実施。

奈良県制定の「山の日・川の日」には「ふるさと大和川源流体験ツアー」を開催するほか、啓発用リーフレット「私たちと大和川」も作成し、県内各地で配布しています。同金庫が行ってきた「大和川の水質改善応援定期預金の取扱い及び大和川の水質改善

への取り組み」は、近畿財務局奈良財務事務所主催の「地域密着型金融に関するシンポジウム」において、特色ある取り組み等の事例として顕彰されました。また、「奈良県がん検診応援団」の結成や「認知症サポーター」の育成など健康・福祉の点にも力を注いでいます。

所在地(本店) / 桜井市桜井 281 番地 11
TEL / 0744-42-9001
URL / <http://www.yamato-shinkin.co.jp/>



中小企業の皆様にとって、資金繰りやビジネス支援など、何かとお世話になることの多い金融機関ですが、本県には、南都銀行、大和信用金庫、奈良信用金庫、奈良中央信用金庫と、心強い存在があります。今回は、地域に根ざすこれら 4 行の取り組みを、最新情報を交えてご紹介します。

大和郡山市の指定金融機関として、
地元で愛されるコミュニティ・バンク

NARASHIN 奈良信用金庫

奈良信用金庫は、1928（昭和 3）年 9 月の設立以来、奈良県北部を中心として、地域に密着した金融サービスを積極的に展開してきました。また当金庫は、全国の信用金庫でも数少ない、大和郡山市の指定金融機関でもあります。



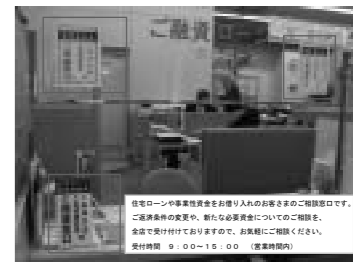
「大和郡山お城祭り」には、同金庫のキャラクター「ならっきー」も駆けつけ、地元の子どもたちとお祭りを盛り上げた。

コミュニティ・バンクとして地域に貢献する同金庫では、相談窓口を全店に設置。事業性資金や住宅ローンなどを借り入れる際の返済条件の変更や、新たな必要資金について気軽に相談できます。

また地域との触れ合いを大切にする同金庫では、職員が地元中学を訪問して課外授業を行ったり、「全国金魚すくい選手権大会」に選手・ボランティア審判員として参加したりするなど、まさに「まちぐるみ」の活動を推進。KCN（近鉄ケーブルネットワーク）でオンエアされている情報発信番組「Kパラ next」では、各支店の職員が「奈良を再発見」をテーマに、地域の企業やお店等を紹介しています。



Kパラ next 土曜日
KCNファミリーチャンネルで毎月放送中！
アナログ：1ch デジタル：地デジ11ch（111ch）
番組表でご確認ください。



所在地(本店) / 大和郡山市南郡山町 529 番地 6
TEL / 0743-54-3111
URL / <http://www.narashin.co.jp/>

企業経営に役立つ研究会も盛んな、
地元中小企業の応援団

CHUSHIN 奈良中央信用金庫

奈良中央信用金庫は、1948（昭和 23）年の創業以来、「常に地元の皆さまと共に地域の発展に貢献する」という理念の下、協同組織の金融機関として、主に預金と融資を通じて社会的役割を果たしてきました。

取引企業や地元中小企業へのサポートとして、ビジネスに役立つ研究会等も盛んです。「ならちゅうしん経営研究会」には 34 社の会員企業が参加し、月 1 回のペースで、企業経営に役立つセミナーや視察等を実施しています。また、約 300 社の会員企業から成り、会員相互のビジネスパートナー探しや販路の拡大等を目的とする「ちゅうしんビジネスクラブ」では、取引企業のニーズに対応したり、お客様と一緒に問題解決に取り組んだりしています。

当金庫は、創業 60 周年となる平成 20 年、県内での起業や新事業を目指す中小零細企業に対する育成支援を目的に、「ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度※」を創設しまし

た。地元中小企業の応援団として、利益の一部を地元企業の育成支援に充てるなど、常に地元との共存共栄を目指す金融機関です。

※愛称「グッドサポート」。今後も毎年、この助成金制度を継続しますので、募集の際は奮ってご応募ください。



第 225 回「奈良友好会」との交流会

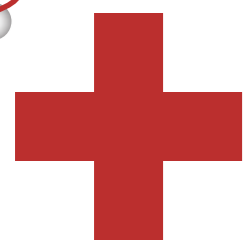


平成 21 年度 経営セミナー「事業承継の税金と法律」



21年度 第二回グッドサポート表彰式

所在地(本店) / 磯城郡田原本町 132-10
TEL / 0744-33-3311
URL / <http://www.narachuo-shinkinbank.co.jp/>



これでスッキリ！

悩みの処方箋

ビジネスを行うにあたって、悩み事は尽きません。ここでは、当センターに寄せられた
ビジネスの相談案件をご紹介します。

貴社にとって、問題解決のヒントとなれば幸いです。

得意先からの受注が増え、設備の増設をしたいの
ですが、何か良い制度はありませんか？



Answer

当センターには設備貸与制度（割賦・リース）及び設備資金貸付制度がありま
す。割賦は契約時に保証金として代金の10%が必要ですが、引き渡しの半年
後からの半年賦で設備導入が図れます。リースの場合は、引き渡しの翌月から
毎月のお支払いとなります。また、設備資金貸付制度は、対象設備額の2分の
1までを無利子でご融資する制度で、融資実行後一年後からの半年賦のご返済
でご利用いただけます。

創業にあたり、設備を充実させたいのですが…。



Answer

未創業（申込時点において過去3ヵ月以上経営に携わっていない場合を含み
ます）の場合は、商工会議所・商工会等において6ヵ月以上の経営指導を受け
られていることが、設備貸与制度（割賦・リース）及び設備資金貸付制度の申
込の条件となります。また、既に創業されている場合は、1期以上の決算及び
確定申告が行われていることも申込条件の一つとなります。

電気代が安くなる等の説明を受け、機械の取り替
え契約を結びました。しかし、実際は安くならず
クーリングオフをしたいのですが、どのようにす
ればよいでしょうか？



Answer

事業のための契約である場合、クーリングオフは使えません。しかし、契約当
初に電気代が安くなるという説明を受けていたのであれば、それを理由に契約
解除すればどうでしょうか？ もし、相手方が応じなければ錯誤無効や詐欺を
理由にした契約解除を内容証明郵便で送る方法もあります。

県内に新規に進出して業務を開始したのですが、
県内で良い人材を確保する方法を教えてください。



Answer

県内で、良い人材を求めるためには、貴社の業務内容を県内で十分認知させる必
要があります。その方法の一つとして、当センターが作成している「立地企業
等支援ガイドブック」や、奈良県が平成22年4月から運営開始する「県就職
ポータルサイト」（仮称）等を活用する方法があります。

国の補助事業や研究開発事業に
応募したいのですが…。



Answer

新製品・新技術の開発、新事業の創出をお考えの企業様に利用可能な公的支援
制度を紹介し、応募・採択・実施の各段階の支援を行います。また、採択後も
研究開発の促進や、製品の実用化・事業化を支援します。
詳しくは、当センター新事業支援課までお訊ねください。

(平成22年4月以降)

総合相談窓口

当センターでは、中小企業の皆様抱えるビジネスの
お悩みやお困りごとなどを受け付ける「総合相談窓口」
があります。
ぜひご利用ください。中小企業診断士等が、様々な問題
解決、経営向上のお手伝いをさせていただきます。

メール相談室

時間の都合やお仕事で支援センターまで来られない方は、「メール相談室」をご利用ください。
創業・開業、経営革新、経営改善等に関するご相談に、当センターの相談員がお答え致します。
<http://www.nashien.or.jp/mail-soudan/index.html>

	奈良相談室	中南和相談室	
所在地	奈良市柏木町 129-1 なら産業活性化プラザ 1F	大和高田市幸町 2-33 奈良県産業会館 3F	
相談日	月～金 (祝日を除く)	月曜 (総合相談)	火曜 第1・第2木曜 (金融相談)
時間	9:00～17:00	13:00～18:00	13:00～15:00

※事前予約できます。予約の方を優先させていただきますので、ご了承ください。

賢者の本棚

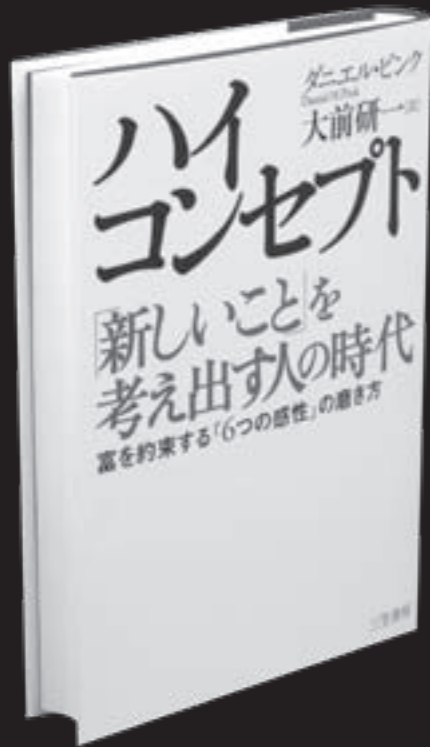
KENJYA no HONDANA

毎月、たくさんの新しい書籍が刊行され、書店はビジネス書で溢れかえっています。

表紙に踊る書名はどれもビジネスに役立つものばかりで、どの本を選んだらいいか迷うことも多いのではないのでしょうか？

そこで今回、各分野の最前線で活躍するお二人に、あまたあるビジネス書の中から、“読んで本当に役立つ、選りすぐり”の1冊を挙げてもらいました。ここでご紹介するのは、いずれもビジネスのエッセンスが詰まった良書揃い。

何かと忙しくて時間がない経営者の方にとって、ビジネス書選びの指針となれば幸いです。



ハイ・コンセプト 「新しいこと」を考え出す人の時代

現代社会は「情報化の時代」から「コンセプトの時代」に移りつつある。この新しい時代を動かしていくのはこれまでとは違った新しい思考やアプローチであり、感性に訴える美を生み出す能力、他人と共感する能力、人間関係の機微を感じ取る能力、総合的に思考する能力などが求められる。

弁護士の場合、クライアントと共感し言外の意図を洞察し、全体的、総合的視野をもって対応し、そのクライアントにとって真に価値のある解決の道を示さなければならない。これらは他の職業においても必要不可欠であろう。

来るべき時代を担う起業家やビジネスリーダーにこの本を読んでほしい。

Toshihiro Shimomura
下村 敏博氏
奈良まほろば法律事務所 代表弁護士

1974年一橋大学社会学部卒業。1981年に弁護士登録し、1998年奈良弁護士会会長に就任。大和高田市にて「奈良まほろば法律事務所」を開設し、弁護士業務に従事する傍ら、奈良県公害審査会委員、近畿大学非常勤講師、龍谷大学法科大学院非常勤講師などを歴任し、奈良地方裁判所葛城支部の調停委員、鑑定委員、奈良県労働委員会公益委員を務めるなど、幅広く活動中。

著者/ダニエル・ピンク、大前研一 (訳)
単行本/349ページ
定価(本体)/1,900円
出版社:/三笠書房
発行年/2006年

- 【目次】
- 第1部 「ハイ・コンセプト」の時代
 1. なぜ、「右脳タイプ」が成功を約束されるのか
 2. これからのビジネスマンを脅かす「三つの危機」
 3. 右脳が主役の「ハイ・コンセプト/ハイ・タッチ」時代へ
 - 第2部 この「六つの感性」があなたの道をひらく
 1. 「機能」だけでなく「デザイン」
 2. 「議論」よりも「物語」
 3. 「個別」よりも「全体の調和」
 4. 「論理」ではなく「共感」
 5. 「まじめ」だけでなく「遊び心」
 6. 「モノ」よりも「生きがい」



エントロピーの法則 21世紀文明観の基礎

本のタイトルである“エントロピーの法則”の意味は、“宇宙のすべては体系と価値から始まり、絶えず混沌と荒廃に向かう”であり、日本の格言である“覆水盆に返らず”、“無から有は生じない”、“長い物に巻かれる”とほぼ同じ意味であると言われています。

本書は、現在課題となっている環境問題、エネルギー問題について、多方面から議論しており、“エコ”の必要性を考えさせられる内容となっています。社内の“エコ”を真剣に考えるきっかけになる本だと思います。

また、悲観的な記述が多いですが、主旨を理解した上で、“では、どうしたら良いのか”を考えさせられる本だと思います。ご一読を薦めます。

Yasuhiro Hayakawa
早川 恭弘氏
奈良工業高等専門学校 電子制御工学科 教授 博士(工学)
産学交流室室長

1984年、立命館大学理工学研究科博士前期課程(機械工学専攻)修了。1985年、奈良工業高等専門学校(機械工学科)助手、1990年、奈良工業高等専門学校(電子制御工学科)講師、1993年、奈良工業高等専門学校(電子制御工学科)助教授を経て、2006年、奈良工業高等専門学校(電子制御工学科)教授。また同年より、奈良高専産学交流室室長を務め、産学交流の要として活動。

著者/ジェレミー・リフキン、竹内均 (訳)
単行本/276ページ
定価(本体)/1,400円
出版社:/祥伝社
発行年/1982年

- 【目次】
- 1章 「エントロピーの法則」とは何か
 - 2章 人間は、何を信じて生きてきたか
 - 3章 テクノロジーの実体を明かす
 - 4章 エントロピーの経済学
 - 5章 新たなる世界観の確立



★ 愚者の本棚

コピー用紙の裏は使うな！ コスト削減の真実 (朝日新書 37)

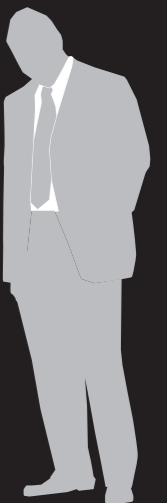
「売上増に100%の成功法則はないが、コスト削減には100%の成功法則がある」と説き、「コスト削減」の方法を色々教えてください。当たり前のことですが、企業経営の目的である利益を増やすためには、「売上増」と「コスト削減」の方法があって、コスト削減(=その結果の利益増)は経営者がその気になれば必ずできると訴えています。大いに納得させられます。

題名からは、行き過ぎた環境政策への批判とも見間違えますが、地球温暖化の話はなく、現場でのデータ収集を重視したコスト削減の経営書です。売上を増やすことは相手があり、自社だけではできませんが、コスト削減は、どんな景気でも、自社の取り組みだけで可能なことを改めて認識させられます。

Shinichi Ohtsuki
大月 伸一
当センター 産業支援課 課長

著者/村井哲之
新書/226ページ
定価(本体)/720円
出版社:/朝日新聞社
発行年/2007年

- 【目次】
- 序章 そんなコスト削減なら、しない方がましだ！
 - 第1章 “正しいコスト削減”ができるとは何が起きるか
 - 第2章 これってやっていませんか？ 間違いだらけのコスト削減シンドローム
 - 第3章 “敵は社内にある” ウチの会社のコストが下がらない理由
 - 第4章 組織は永遠にコスト削減し続けなければならない。コスト削減の真の目的
 - 第5章 “正しい”コスト削減の五つのステップ
 - 第6章 サクサク減らせる！ 価値ある契約&交渉ナレッジ
 - 第7章 すべての解は“現場”にある。これで「現場力」は爆発する
 - 第8章 ヒントがいっぱい！ コスト削減の成功事例集



5分でわかる

かんたんチェックシート 5S活動(ものづくり現場編)

5S活動には、大きな意義とメリットがあります。5S活動を徹底して行うことにより、利益改善ができ、売り上げアップを図ることができます。そして、その実践を通して、会社に必要な人材を育成・成長させていくことができます。

①企業イメージの向上

5Sが実践されている工場は「良いものを提供してくれる」と思われ、注文が増えます。新規の取引先も増え、人も集めやすくなります。

②作業の無駄がなくなる

探す無駄がなくなり、段取り時間、運搬時間、作業時間の短縮が図れます。

③在庫の削減

整理することにより、いらぬものを削減できます。

④品質の向上

きれいな工場では、不良を出さないようになります。

ほかにも、安全の確保や、設備の故障の撲滅、明るい職場づくりなど、すばらしい効果が期待できます。

そこで今回は、多くの企業様に取り入れている「5S活動」について、すぐにできる自己診断チェックシートを作成しました。「整理・整頓・清掃・清潔・しつけ」の5大項目ごとに分かれた50問の確認内容にチェックを入れて最後に合計点を出せば、5S定着度を手軽に自己診断できるというものです。

時間は5分あればじゅうぶんです。鉛筆もしくはボールペンを手に、貴社の5S活動をチェックしてみましょう。

項目	No.	チェック項目	確認内容	得点		
				当てはまる	やや当てはまる	全く当てはまらない
				2点	1点	0点
①整理	1	在庫品、仕掛品	不要なものはない			
	2	治具、金型、工具	使わないものはない			
	3	ウエス、手袋	使わないものはない			
	4	個人の整理	個人の作業台の上、中にも作業に関係ないものはない			
	5	設備、機械	職場内に使用していない設備、機械はない			
			職場内に壊れている、不要な設備、機械はない			
	7	通路	通路にものが置かれていない			
	8	整理の基準	材料、部品の要・不要の判断基準は職場内で明確になっており共有されている			
	9		治具、工具、設備の要・不要の判断基準は職場内で明確になっており共有されている			
	10		掲示場所は明確に決まっており、掲示期間が過ぎたものは掲示していない			
				点	点	点
小計				/ 20点		

項目	No.	チェック項目	確認内容	得点		
				当てはまる	やや当てはまる	全く当てはまらない
				2点	1点	0点
②整頓	1	所在地の表示	棚の所番地の表示はすべて出来ている			
	2	表示	棚の品目の表示はすべて出来ている			
			棚以外の置き場のモノの表示もすべて出来ている			
	4	レイアウト図の表示	職場全体のレイアウトが入口に表示してある			
	5	区画線の表示	通路と職場の境界線の表示がしてある			
			設備の置き場は決まっており、境界線の表示も行われている			
	7	数量の表示	在庫品の最大量、最小量の表示がしてある			
			在庫品の発注点は明確に表示してある			
	9	仕事の工夫	棚や作業台は職場の動線にあったレイアウトで工夫されている			
	10		使用頻度の高い材料、工具、治具は、すぐに取り出しやすい状態で保管してある			
				点	点	点
小計				/ 20点		

項目	No.	チェック項目	確認内容	得点		
				当てはまる	やや当てはまる	全く当てはまらない
				2点	1点	0点
③清掃	1	職場の汚れについて	床にゴミ、紙くずが落ちていない			
	2		窓や棚の上に塵やホコリはない			
	3		ゴミ箱からゴミがあふれていることがない			
	4	設備の清掃	定期的に点検を行っており、突発のトラブルはない			
			機械に塵、油漏れはない(設備、機械の掃除をしている)			
	6	清掃担当の明確化(習慣化)	職場の清掃は分担され、定期的(毎日を含む)に実施されている			
	7		共有スペースはいつもきれいに清掃されている			
	8	道具の管理	トイレはいつもきれいに清掃されており、消耗品も補充されている			
	9		清掃用具の数・種類は決められている			
	10		清掃用具の置き場は決まっており、必要な時に使えないことはない			
				点	点	点
小計				/ 20点		

あなたの会社の5S定着度は？

項目	No.	チェック項目	確認内容	得点		
				当てはまる	やや当てはまる	全く当てはまらない
				2点	1点	0点
④ 清潔	1	整理の維持	職場は必要なものしかない状態が維持できている			
	2		不要なモノを発見したらすぐに処分する仕組みがある(ルールが徹底されている)			
	3		常に必要なモノしか購入しないように、必要在庫数は決まっている			
	4	整頓の維持	使ったモノは元に戻すなどのルールが徹底されている			
	5		台車などが所定の場所以外に煩雑に置かれていることはなく、ルールは守られている			
	6		どこに、誰がいるかがわかる仕組みがあり、人を探すことはない			
	7		一度改善したことは、その後定期的なチェックがされ継続されている			
	8	清掃の維持	汚れてから掃除をするのではなく、汚れない仕組みづくりが各職場できている			
	9		清掃がルール通りに行われていることがわかる仕組みがある			
	10		清掃区分が一見してわかるレイアウト図などの仕組みがある			
小計				点	点	点
				/ 20点		

項目	No.	チェック項目	確認内容	得点		
				当てはまる	やや当てはまる	全く当てはまらない
				2点	1点	0点
⑤ しつけ	1	挨拶	職場内の挨拶は徹底されている(すれ違いの挨拶も含む)			
	2		来客時に従業員は自ら挨拶する			
	3	身だしなみ	服装や髪型などに乱れはなく、身だしなみに関する職場のルールは守られている			
	4	ルールの徹底	5Sや改善に関する職場内のルールは守られている			
	5		休憩時間などの時間のルールは守られている			
	6		会議の開催、終了時間は常に守られている			
	7		従業員は決められたやり方(作業方法)で作業を行っている			
	8	定着化	社長が5Sパトロールを定期的に行っている			
	9		職場ごとに5S推進組織をつくり、リーダーを決めて推進している			
	10		定期的に5Sミーティングを行っている			
小計				点	点	点
				/ 20点		

①～⑤の合計

/ 100点

76点以上



5Sは良く出来ていますが、継続を心がけ、さらなるテーマに挑戦しましょう。

51点～75点



5Sは進んでいますが、徹底が不十分です。油断をするとレベルが低下する恐れがあります。

26点～50点



5Sのレベルは低いでしょう。これでは5Sを実施しているとはいえません。体制づくりから見直す必要があります。

25点以下



5Sの評価をする以前の問題です。基本の教育から始めなければなりません。

5S活動が導入できない理由、失敗する要因

- ① トップの決断がない
トップ自ら率先して、先頭に立つて行うことが大切です。まずトップの「やる」という決意が最も大切です。
- ② 時間を与えない
5Sは仕事の無駄をなくしていくものであり、5Sの時間をとることが必要です。
- ③ できないと最初から諦めている
5Sは、難しい理論や勉強が不要です。誰でもすぐにできます。
- ④ 会社一丸で取り組んでいない
最初はモデル職場を決めてスタートすれば、スムーズに全体に展開できます。

先輩企業から「5S導入」へのメッセージ

- ① やっぱりトップの決断ですね。
自ら先頭に立って実行すれば会社全体に5Sの意識が高まり、5Sの定着が早まります。
- ② まず、すべての従業員に5Sの動機付けをすることです。「5Sは、何のためにやるのか、どのようにしてやるのか」を全員が認識してベクトルを合わせれば効果が上がります。
- ③ トップの定期的な現場巡回で5Sは定着します。言い放しでフォローしないと続かないものです。
- ④ 最初から全社で取り組むのは難しいので、どこかひとつの部署からスタートすると進みやすいでしょう。
- ⑤ まず、5Sを実践するリーダーを決めることですね。そのリーダーが育つ中で5Sが定着していきます。

当センターには、5S指導について豊富な実績を持つ専門家がいます。貴社からのご相談をお待ちしております。



胸の奥の備忘録

会社を経営していると、何かと人間関係などで思い悩むことも多いはず。では、各界の第一線で活躍し成功を収めている先輩経営者たちも同じように悩んできたのでしょうか？

“できればなかったことにしたい” 苦い経験や、失敗を糧にして得られた教訓など、先輩経営者ならではの生きた知恵があれば、ぜひ知りたいと思いませんか？
今回、製針業でトップシェア 70%を誇るシバタ製針の社長であると共に、奈良工業会会長など数々の役職を務める柴田 修さんに、経営者として気になる 5 つの質問に答えていただきました。



Q.1 人生の大失言は？

つい口走ってしまった「バカヤロー！」ですね。この一言で、公私共に後悔したことは数知れず。私は元々、愛知県生まれで、30歳のときに奈良に来たのですが、最初は関西と関東の方言の違いに気づきませんでした。関西ではよく、冗談で「あほんだら」と言いますが、愛知県では「バカヤロー」を使います。それで、つい関西人の親友に「バカヤロー」と言ってしまい、三行半を突きつけられ、絶交することになってしまいました。関西では「あほんだら」よりも「バカヤロー」の方が相手にショックを与える言葉だとは知らなかったんです。以来、方言の違いに極力気を付けるようになりました。

しかし40代のころ、不良品を出した部下に対し、「どこに目があるか！ 気づかんかい、バカヤロー」と怒鳴ったことがありました。まだ新入社員だった彼は泣いて帰り、しばらくして親御さんが謝りに来られました。当時の私は、「会社は賃金を払っている。ならば、それに見合うだけ努力するのは当然

り前」と考える、心の冷たい人間でした。しかし今なら、私は彼にこう言うでしょう。「このミスはもうしゃあない。しかし、みんなが損をするから、次はよく注意してな」と。言い方一つで、社員は意気消沈し、発奮することもあります。消してしまったことをひたすら咎めるより、今後の仕事に目を向けさせる方が建設的です。先の新入社員にしても、何も好き好んで不良品を出したわけじゃありません。「叱るにしても、言葉や思いやりが足りなかった…。50を過ぎてからは、そんな風に相手の気持ちを押し量れるようになりました。

Q.2 部下によく効く魔法の一言は？

「あれ良かったよ。次も頑張ろうぜ！」と褒めることです。私は昔から、「いいものを作って得意先から褒められるのは当たり前」という思いがあり、部下を褒めるということはありませんでした。そんな私のことを部下たちはきっと、「いつも文句ばかり言って、良いときは知らん顔しとるで」と感じていたことでしょうか。しかし、これも50を超えてからでしょうか、新商品開発に一生懸命努力してくれた担当者に、「うまくいったよ。得意先に褒められて私も嬉しい」ときちんと伝えるようになりました。朝礼のとき、社員みんなの前で担当者を褒めることもあります。褒めることで、仕事に対する社員たちのモチベーションが高まり、好循環につながりました。

Q.3 心に残る名言は？

「企業の繁栄は人づくりである」という先人の言葉ですね。人づくり＝社員育成は、詰まるところ自分づくりです。社員に「しっかりせい」と言っておきながら、自分がデタラメだったら、人はついてこない。まずは経営者自らが模範を示さなければなりません。

この言葉はまた、先輩を模範にして後進が育っていくことの大切さも教えてくれました。

当社の創業者は企業努力を重ね、ひたすら、ものづくりに徹してきました。その思いは、この額にかかる「一針入魂」の4文字に込められています。先輩が残した足跡を後進が守り継いでいく。それこそが、企業の繁栄につながっていくのではないのでしょうか。

Q.4 今の仕事の喜びと悲しみは？

当社では製針機器を自社開発しているのですが、新商品を得意先に見てもらい、「ええなあ！」と言われたときの喜びに勝るものはありません。逆に、悲しいのは、原因不明の糸切れが起きたとき。いくら考えても問題が解決しないときは、もう泣きたくります。「生まれ変わったら、もう針屋はやめだ」と思うほどです。

Q.5 経営者に不可欠なものは？

以前は、経営資本といえば、「人、もの、金」でした。しかしトレンドの激しい現代においては、第4の資本として「情報」は不可欠です。経営者は世の中の動きを絶えず注視して、時代の先を読みなければなりません。

私は情報をキャッチするため、サークルなどに参加して、人の話に耳を傾ける機会を積極的に作っています。じっと、ものを作っているだけでは、経営者として失格です。出会う人みんなを先生だと思って、まずはその人の意見を聞き、収集した情報の中から、最終的に経営者本人が意思決定をすればよいのです。私は、暇さえあれば支援センターに遊びに行き、橋田専務理事に「いい話ないですか」と、色々教えてもらっています。

シバタ製針株式会社

代表取締役社長 柴田 修氏

1927年(昭和2)年、愛知県生まれ。明治大学卒業後、大阪商船株式会社に入社。1957(昭和32)年、シバタ製針株式会社に入社。1988(昭和63)年、同社代表取締役社長に就任。奈良工業会会長、日本メリヤス針工業会会長など役職多数。





三諸杉 純米吟醸 露景風
酒の発祥の地 三諸杉にこだわり
酒米からしぼるまで 成人が
造り上げた純米酒である。

固、酒のはじまり三輪

今西酒造 株式会社
〒633-0001 奈良県桜井市三輪510
TEL:0744-42-6022/FAX:0744-42-3612
http://www.begin.or.jp/ imanishi/



世界に羽ばたく
奈良の銘酒。

清酒 春鹿

一はるしかー

株式会社 今西清兵衛商店
http://www.harushika.com/
奈良市福智院町24の1 TEL:0742-23-2255



これぞドリンク!
ストレス社会を生き抜くこの1本

カ精V
第3類医薬品

http://www.tamura-p.co.jp

田村薬品工業株式会社
〒639-2295 奈良県御所市西寺田50
TEL.0745-66-0381 FAX.0745-66-1840



四季折々美味探求
みざさ寿司や柿の葉すし、創作すしの
風味豊かな手づくり味をお楽しみください

株式会社 中居本舗。
〒631-0011 奈良市押熊町2141-1
TEL0742-48-5000 FAX0742-47-5330
http://www.izasa.co.jp



株式会社 植嶋

奈良 祥興
HARA SHOBUN
奈良の桜くつきい

〒636-0193
奈良県生駒郡斑鳩町龍田2丁目2-11
TEL:0745-74-1111 FAX:0745-74-0251



梅乃宿酒造株式会社
〒639-2102 奈良県葛城市東宮27
TEL:0745-69-2121
http://www.umenoyado.com



〒630-8131 奈良県奈良市大森町57-3
奈良県農業協同組合
TEL 0742-33-0721 FAX 0742-33-5112



奈良県農業協同組合 大和茶販売株式会社
広域茶流通センター 奈良店 奈良市今辻子町45番地
奈良市都祁白石町1240-1 (アンテナショップ) TEL-FAX 0742-24-4657
TEL 0743-82-0281 都祁店 奈良市都祁白石町1240-1
FAX 0743-82-0284 TEL 0743-82-0562
FAX 0743-82-0563



清酒 kitsune no koto
和・リキュール
吉野物語
国産の素材にこだわった
旬の果物の味

醸造元
株式会社北岡本店
奈良県吉野郡吉野町上市6-1
TEL 0746-32-2777
FAX 0746-32-8744
E-mail info@kitaoka-honten.com
URL http://www.kitaoka-honten.com



キンキ・パートナーズ株式会社
〒630-8104 奈良市奈良阪町2250-3
TEL:0742-26-3721 FAX:0742-22-1582



食肉加工・卸し

協業組合 ならミートセンター
〒639-1107 大和郡山市若槻町281番地1
(協業組合) TEL:0743-51-2929 FAX:0743-51-2932



自然の布館本部 法隆寺店

和紡布

〒636-0123 奈良県生駒郡斑鳩町興留4-10-20
TEL:0745-75-7714 FAX:0745-74-6110
URL:masuhisa-naturecolor.co.jp

宝さがしの倉・もちいどの店
手つむぎの店 自然の布館
益久染織研究所



三光丸クスリ資料館
“大和の薬”の歴史へタイムスリップ!
映像コーナー、薬づくり体験など、五感をフルに使って楽しみいただけます。
(開館:平日9:00~16:30 入館無料)

株式会社三光丸本店 三光丸クスリ資料館
電話:0745-67-0003 ファクス:0745-67-9003
〒639-2245 奈良県御所市今住700-1
URL: http://www.sankogan.co.jp/



株式会社 シンワ
〒637-0052 奈良県五條市丹原町495-1
TEL:0747-22-1155 FAX:0747-22-1158



今山本 細く長くのおつきあい

株式会社 三輪そうめん山本
本社 〒633-0072 奈良県桜井市善中880 TEL:0744-43-6061(代)
穂ゆり館 〒631-0801 奈良県奈良市左京5-5-2 TEL:0742-72-3331(代)
三輪山ネットホームページ http://www.miyayama.co.jp



高松宮賞。三賞受賞
奈良県知事賞受賞

横田福栄堂
☎0742-33-0418
FAX 0742-35-0990
〒630-8002 奈良市二条町1丁目3番17号
ならファミリー前を東へ、平城宮跡資料館入口北側入る